

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスASTEP			
○保護者評価実施期間	2026年 1月 28日 ~ 2026年 2月 13日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37名	(回答者数)	26名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 28日 ~ 2026年 2月 6日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 13日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	年齢や経験、資格の有無を問わず意見を言い合える事業所の風土	<p>日々のミーティングやケース検討の場では、必ず複数の視点から子どもの姿を共有し、「この子にとって今何が最善か」という問い合わせ軸に對話をしています。発言の機会が偏らないよう進行を工夫し、若手支援者の気づきも積極的に取り上げることで、多角的な見立てを促しています。</p> <p>また、意見交換の際には「まず受け止める」「否定から入らない」という共通ルールを明確にし、安心して発言できる心理的安全性を大切にしています。ケース振り返りやヒヤリハットの共有も定期的に行い、小さな違和感を言語化する習慣を根づかせています。</p>	<p>「質の向上」と「仕組み化」の両面から強化していくたいと考えています。</p> <p>支援者会議では、「事実・解釈・仮説・次の支援」を整理する共通フォーマットを活用し、感覚的な議論に偏らない精度の高い見立てを行っていきたい。また、ファシリテーターを交代制にすることで、若手支援者の主体性や対話力も育てていきたい。</p> <p>心理的安全性のさらなる向上のために、定期的な振り返りや簡易アンケートを通して「意見を言いやすい環境か」を可視化し、改善につなげていきたい。あわせて、ヒヤリハットだけでなく好事例も共有し、「学びの共有」として前向きな学習文化をより一層定着させていきたいと考えています。</p>
2	支援者間の連携 （「誰が関わっても同じ質」を実現するための連携体制）	<p>口頭での引き継ぎだけに頼らず、すべての支援内容や気づきを記録として残し、いつでもどこでも確認できる体制を整えています。活動の様子、子どもの発言や行動の変化、保護者からの連絡事項などを時系列で蓄積することで、情報の抜けや認識のずれを防いでいます。</p> <p>また、記録は単なる事実の羅列ではなく、「その時の見立て」や「次の対応方針」まで明確に残すことを意識しています。</p> <p>日々の短時間ミーティングや定期的なケース共有の場を設け、記録だけでは伝わりにくいニュアンスや背景も補足しています。情報を“残す”だけでなく、“共有し、すり合わせる”ことを大切にすることで、チームとして同じ方向を向いた支援を実現しています。</p>	<p>記録の質をより高める取り組みを進めていきたい。具体的には、「事実・見立て・支援意図・次の一手」を整理する共通フォーマットを導入し、誰が記録しても一定水準の情報が残る仕組みを強化していくたい。</p> <p>重要ケースについては月次で小さなレビューを行い、「支援が計画通り機能しているか」「見立てに修正が必要か」を振り返る時間を意図的に設けていきたい。記録を“残すもの”から“活用するもの”へと発展させていきます。</p> <p>さらに、保護者共有用のサマリーのようなものを定期的に作成し、家庭と同じ情報基盤を持てるようにすることで、事業所内連携と家庭連携をつなげていきたい。記録・対話・振り返りを循環させる体制を、より精度の高いチーム支援へと高めていきたいと考えています。</p>

			<p>活動ごとに「どの力を育てるのか」をより明確にし、個別支援計画との紐づけを強化していきたい。集団活動であっても、一人ひとりのねらいが意識される構成へと高めていきます。</p> <p>また、子ども自身の興味の変化を定期的に把握するため、簡単なアンケートや振り返りシートを活用し「今の関心」や「挑戦してみたいこと」を計画に反映していきたい。体験が一過性で終わらないよう、継続的な発展活動へつなげる仕組みも整えていきます。</p> <p>地域資源や外部講師の活用など、新しい刺激を取り入れながら体験の質を高め、子どもが自分の可能性に気づける機会をより広げていきたい。</p>
3	多種多様な活動プログラム		<p>多様な活動を実現するために、年間・月間計画の段階で5領域を一覧化し、偏りが出ないようバランスを確認しています。活動後には振り返りを行い、次の計画へ反映させています。</p> <p>また、同じねらいでも制作・運動・調理・外出など方法を変えて構成し、さまざまな子どもが参加しやすい入口を用意しています。長期休暇には実生活に近い体験活動を取り入れ、活動後には「好き・苦手・またやりたい」を言語化する機会を設け、自己理解につなげています。</p>

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への情報発信や働きかけが十分とは言えず、マニュアルや安全体制、各種取り組みが「実施しているが十分に伝わっていない」状態であること	日々の支援業務に注力するあまり、情報発信や広報を「後回し業務」として扱ってしまう構造が要因と考えられる。また、情報が点在しており、保護者が「どこを見れば何が分かるのか」が明確でないことも、周知不足につながっている。	情報発信を“業務の一部”として位置づけ、年間広報計画を策定し、マニュアル・安全体制・自己評価・支援のねらい等を定期的に発信していきます。SNSをフル活用するだけでなく、リンク集や固定投稿などを活用し、アクセスしやすい動線を整備していく。
2	新たなサービスを展開する一方で既存サービスの質向上や効果の可視化が十分に整理されていない点	新規サービス導入（発達検査等）が目的化しやすく、「今ある支援の質をどう高めるか」という視点の整理が十分でない可能性がある。	新規サービス拡充と並行して、既存支援の質向上を目的とした内部評価・ケースレビュー・満足度分析を実施し、「量」ではなく「質」の改善指標を明確にしていく。発達検査などの専門的取り組みも、単独サービスではなく日々の支援改善にどう還元するかを明確化し、循環型の質向上体制を構築していく。
3	支援者同士で意見を出し合える風土はあるものの、育成が体系化されておらず、個々の経験や自主性に委ねている部分があること	日々の支援業務が優先され、育成を「時間があれば行うもの」として扱ってしまう構造が要因です。また、OJT中心で進めてきたため、到達目標や評価基準が明確でなく、成長段階が可視化されにくい点が課題	育成を“仕組み”として位置づけ、段階別の育成指標や到達目標を明確にしていきます。ケース検討や振り返りを計画的に組み込み、見立て力・記録力・対話力などの専門性を意図的に高めていく。また、や外部研修の計画的導入、スーパーバイジョンの活用により、個人依存ではない組織的な育成体制を構築していく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービスASTEP
------	-----------------

公表日 2026年2月13日

利用児童数 2026年1月30日時点：37名

回収数 26名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	92			8	<ul style="list-style-type: none"> ●事業所を移転されてから階段も無くなり、中も色々な部屋があり綺麗だと思いました ●十分なスペースがあり室内でも楽しく活発に活動しているようです。 ●店舗が移転してからよくわからなくなつた ●子どもに聞くと「とっても広い！」と言っていました。 ●集団で体を動かして遊べるように整えてくださっている。 ●新しい事業所の見学に行っていないのでわかりません。 ●活動スペースについて満足しています。 	以下、別紙参照
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	73	7		20	<ul style="list-style-type: none"> ●普段の皆なんとの活動の様子を見たことがない為目が行き届いているのか分からぬ。何人いらっしゃるのかわからない。 ●前までは紹介とかLINEなどであったはず ●目が届いていない時もあるかも知れないで多ければ多いほうが良いかとは思う ●今まで特に困ったことはなかったので適切なのだろうと思います。 ●車での送迎などは時々2人体制でして下さり安心できる。 ●トラブルもなくすごせているところをみると、職員さんの目が行き届いてるのかなと思います。 ●お子さんも多いので、職員さんの配置数など足りてるとかなどと思っています。 	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思います。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	81	7		12	<ul style="list-style-type: none"> ●事業所が移転したこと、バリアフリー化されて良かったと思います。 ●満足しています。 	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思います。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	87	4		9	<ul style="list-style-type: none"> ●床が綺麗な緑の絨毯でした。 ●楽しくいってるのでそう思っている ●移転直後に部屋を見せていただいた時少し部屋の中が暗いかなと思いましたが、子どもがすごく向日市での活動を望んでいる様子なので、心地よいのだと思います。 ●子供たちもいつも楽しく活動していると思います。 	

適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	85	15			<ul style="list-style-type: none"> ●数年通して成長過程も知ってもらっています。その上で特性に応じた専門性のあるご支援を受けさせてもらっています。 ●個別療育の先生がもう少し選べれば有難い ●入所当初より、療育の面で専門的なお話を聞いていただけることが少なくなったように思います。 ●私以上に子どものことを理解し支援していただいていると感じています。 ●日によって機嫌が変わる子供に対して、必要な時に個別に、そして、集団へと繋がるように日々対応してもらっている。 ●指導員によって認識や対応に差を感じることはありますが、概ね良い支援を受けています。 ●適切な支援がされてると思います。 	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100				<ul style="list-style-type: none"> ●わかりやすくて良いです。 	
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	96	2		2	<ul style="list-style-type: none"> ●成長に合わせてサービス計画を作成してもらっています。 ●こちらの希望や理想を聞いていただき上で、きちんと作成されていると思います。 ●入所してから積み重ねてきたことも少しずつ身に付き、これからも前進できるよう、相談の上で計画を立ててもらっています。 ●子供に合った支援計画をされてると思います。 	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	96	2		2	<ul style="list-style-type: none"> ●されてると思います。 	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100				<ul style="list-style-type: none"> ●わかりやすくて良いです。 	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	96	4			<ul style="list-style-type: none"> ●活動プログラムはとても工夫されており、数年通っても楽しめている様子です。 ●「またこの活動か」と思うことは一切なく、バランスの良い内容だと思います。以前したことのある活動も、子どもにとっては一度経験していることで、それが安心につながって活動に参加しやすくなっていてありがとうございます。 すぐパラエティーに活動されてると思います。 	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	35	27	11	27	<ul style="list-style-type: none"> ●長期休みの時のみ ●特に求めていません。 ●わかりません。 ●休みの日は、支援級のお友達と数人で仲良く遊んでいます。 ●月1くらいでお友達と一緒に遊んだりします。 	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100				<ul style="list-style-type: none"> ●必ず事前に説明を受けています。 ●ありました。 	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	97			3	<ul style="list-style-type: none"> ●丁寧に説明したを受けています。 ●説明されました。 	

保護者への説明等	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	65	11	4	20	<ul style="list-style-type: none"> ●一度研修会に参加しました。また機会あれば参加したいです。 ●こちらが情報を把握できていないだけかもしれません。 ●色々な機関との研修などのお知らせがあり、保護者も参加できる案内があります 	
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	89	11			<ul style="list-style-type: none"> ●LINEや送迎時のお話しで情報共有でできています。 ●日々の丁寧な日誌や、送迎の際に必ずお話しできるので共有できています。 ●電話などで丁寧に対応してくださっています。 ●毎回、細かく日頃の様子を知らせていただける日誌があり様子が想像できて助かっています ●出来てます。 	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	92	8			<ul style="list-style-type: none"> ●困ったことがあればご相談させてもらっています。一緒に子どもの事を考えてもらえるので心強いです。 ●大丈夫です。 	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	97	3			<ul style="list-style-type: none"> ●子やきょうだい、更には親の気持ちにも寄り添いながらご支援頂いています。 ●思います。 	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	27	23	35	<ul style="list-style-type: none"> ●中々近くには同じ悩みがある家庭がないので、他の親御さんの考え方などを聞いてみたいと思う時がある ●家族向けのイベントがあれば参加してみたいだと思います。 ●保護者同士の直接的な交流は特に求めていません。 ●今のところ無いです。 	
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	92	4		4	<ul style="list-style-type: none"> ●されてます。 	
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	92	8			<ul style="list-style-type: none"> ●普段の送迎時の話ではその日の様子しか分からず、日常の困り事を中々相談できない ●子どもを真ん中に据え、家庭とはもちろん学校とも情報共有して頂けました。 ●されてると思う。 	
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	92	4		4	<ul style="list-style-type: none"> ●長期休みの活動内容も発信してくださり、子どもも楽しみに見ています。 ●されてます。 	
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100				<ul style="list-style-type: none"> ●大丈夫です。 	
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	81	11		8	<ul style="list-style-type: none"> ●マニュアルの詳しいところまで分からないですが、訓練していると聞いています。 	
非常時等の対応	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	84	8		8		
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	93			7		
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	89		3	8	<ul style="list-style-type: none"> ●何かの時には丁寧に対応してもらっています。 ●起こったことの大小に関わらず、安心安全に関してはもう少し危機感を持つていただけたらと思います 	

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	100				<ul style="list-style-type: none"> ●安心でき、各曜日のお友だちと会う事を楽しみにしています。 ●「楽しい！」と言ってくれています。 	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	86	14			<ul style="list-style-type: none"> ●いつも毎週何をするかチェックして、これは何をするんだろう？と疑問を抱いています。自分から携帯貸して、予定表見せてと言って見せます ●お友だちといろんな遊びができる！と楽しんで通っています。 ●ここまで、場所や先生の入れ替わりに気持ちが揺れたりもありましたが、毎回楽しく通所させていただいている。ありがとうございます。 ●今の向日市の場所になってから特に楽しいようです。 ●お友達も居ますので楽しみにしてます。 	
	29	事業所の支援に満足していますか。	93	7			<ul style="list-style-type: none"> ●子どもも楽しんで通えて、親の相談もできるので大変満足です。 ●子どもが一年生になる前、何も分からないまま放デイを探していた時にASTEPのホームページにたどり着けたことが、今では本当に良かったと思っています。 ●いつもありがとうございます！ ●満足です。 	

自由意見	<ul style="list-style-type: none"> ●数年通わせて頂いておりますが、今まで行き渋りなく楽しんで通えています。困りごとに関しては子どもの成長と共にいろいろ変わりますが、その都度相談に乗ってもらいます。親としてはとても心強いです。これからも子の成長と共に見守って欲しいなと思います。 ●中学生が通所するなら、どのような療育していただけるのでしょうか？ ●いつも公園遊びなど、活動範囲を広げて支援をありがとうございます。活発に動けており、いろんな遊びを混ぜて工作も色々出来て、親としては満足しておりますが、本人は大きくなるにつれ不満が多くなっているようです。もちろん、息子だけのことではありませんが、本人も喜んで？行ける環境、楽しいと思える環境が更に作ってくださったら嬉しいなあと思っております。今後も宜しくお願い致します。 ●意見、要望とは違うのですが、今土曜日も利用させてもらっていて、土曜日は基本LABOでの活動だと思いますが、今までLABOに行くのを楽しみにしていたのに、いつからか行くのを少し嫌がる？ようになります。なぜか聞くと「時間が長いから」と言っていました。向日市に行きたかったとも言うので、やっぱり普段の場所が安心するのか、嫌だと思う何かがあるのか、何か心境の変化があったのか…でも、土曜日も帰ってきたら楽しかったと言ってくれているので、今までにはそんなに深刻に考えなくていいのかなと思っていたが、せっかくの機会なのでお伝えしました。 ●いつも支援ありがとうございます。子供の成長と一緒に見てもらえて感謝しております。 ●いつもありがとうございます。子供が楽しく通所出来ており大変満足しております。これからもよろしくお願いします。 ●いつも送迎や日誌に活動風景の写メなど送っていただき、とても満足しています。今後ともよろしくお願いいたします。 ●送迎車の停め方について細かいかも知れませんが出来るだけ真っ直ぐ真ん中へとめて頂きますようお願いします。契約駐車と近い時がありランリュックのキーホルダー扉をぶつけないか不安で仕方ありません。もし契約駐車にぶつけたりして色々大変な事になるのは困ります。なので真っ直ぐ真ん中へよろしくお願いします。
------	--

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等ディサービスASTEP	2026年2月13日
------	-----------------	------------

2026年1月30日時点: 37名

回収数 26名

		チェック項目	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●事業所を移転されてから階段も無くなり、中も色々な部屋があり綺麗だと思いました ●十分なスペースがあり室内でも楽しく活発に活動しているようです。 ●店舗が移転してからよくわからなくなったり ●子どもに聞くと「とっても広い！」と言っていました。 ●集団で体を動かして遊べるように整えてくださっている。 ●新しい事業所の見学に行っていないのでわかりません。 ●活動スペースについて満足しています。 	<p>移転後、階段がなくなり安全面が向上したことや、色合いのある内装、十分なスペースについてご評価いただきありがとうございます。お子さまご自身が「広い」と感じ、集団で身体を動かして遊べていることは、空間が有効に機能している証だと感じております。活動スペースにご満足いただいているとのお声も大変励みになります。</p> <p>一方で、移転後の様子が分かりにくいというご意見や、まだ見学されていないとのお声も大切に受け止めております。日々利用されている方だけでなく、すべてのご家庭が安心できるよう、写真や活動報告を通して空間の使い方が具体的に伝わる工夫を重ねてまいります。ご希望があれば見学の機会も調整できるよう配慮いたします。</p> <p>引き続き、安全性と活動の充実を両立させながら、子どもたちがのびのびと身体を動かし、安心して過ごせる環境づくりに努めています。</p>
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●普段の皆んなとの活動の様子を見たことがない為が行き届いているのか分からず、何人いらっしゃるのかわからず。 ●前までは紹介とかLINEなどであったはず ●自分が届いていない時もあるかもしれない多ければ多いほうが良いかとは思う ●今まで特に困ったことはなかったので適切なのだと思います。 ●車での送迎などは時々二人体制で下さり安心できる。 ●トラブルもなくすぐせいでいるところをみると、職員さんの目が行き届いているのかなと思います。 ●お子さんも多いので、職員さんの配置数など足りてるのかなと思っています。 	<p>普段の活動の様子を見る機会がなく、当日何名で支援にあたっているのか分かりにくいとのご意見は、もっともなご感想だと受け止めております。以前は紹介やLINEでの共有があったとのことですので、現在の体制が見えにくくなっている点については改善が必要だと感じております。</p> <p>現状、大きなトラブルなく過ごせていることや、送迎時に2人体制で対応している点から安心していただいていることは大変ありがとうございます。一方で、お子さまの人数が多い中で支援者が足りているのか不安に感じられている点も重要な視点です。日々の活動では、利用人数や活動内容に応じて役割分担を行い、安全面と個別対応の両立を意識した配置を行っておりますが、その状況が十分に伝わっていないことは課題です。</p> <p>基本人員配置は、児童発達支援管理責任者1名+児童指導員2名となっておりますが、ASTEPでは加配人員を+2名~多い時で4名配置をしております。</p> <p>今後は、活動中の体制について分かりやすくお伝えし、安心していただけるよう努めてまいります。見えない部分こそ丁寧に共有し、信頼につながる運営を続けてまいります。</p>
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●事業所が移転したこと、バリアフリー化されて良かったと思います。 ●満足しています。 	<p>移転によりバリアフリー化されたことを良かったと感じていただいていること、大変嬉しい受け止めております。段差の解消や動線の整理は、安全面だけでなく、子どもたちが安心して移動し活動できる環境づくりにつながっています。満足しているとのお言葉も励みになります。</p> <p>空間の構造についても、活動ごとのエリア分けや視覚的な手がかりを意識しながら、子どもが「どこで何をするのか」を理解しやすい環境を整えています。今後も、実際の利用状況や成長段階に応じて細かな調整を重ね、より分かりやすく安心できる環境づくりを続けてまいります。</p>
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●床が綺麗な緑の絨毯でした。 ●楽しかつていいのではと思っている ●移転直後に部屋を見せていただいた時少し部屋の中が暗いかなと思いましたが、子どもがすぐ向日市での活動を望んでいる様子なので、心地よいのだと思います。 ●子供たちもいつも楽しく活動してだと思います。 	<p>床のきれいな緑の絨毯や、全体として清潔感があるとのご評価を嬉しい受け止めております。移転直後は物が少なく感じられたとのご意見も、率直なお気持ちとして大切に受け止めております。</p> <p>現在は、活動内容や子どもたちの人数に応じて必要な備品や教材を配置しながらも、圧迫感が出ないよう整理整頓を心がけております。子どもたちが楽しそうに活動している様子から、空間が心地よい場として機能していると感じていただいていることは何よりの励みです。</p> <p>今後も清潔さと開放感を大切にしつつ、活動に必要な環境をバランスよく整え、安心して過ごせる空間を維持してまいります。</p>
	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●数年通して成長過程も知つてもらっており、その上で特性に応じた専門性のあるご支援を受けてもらっています。 ●個別療育の先生がもう少し選べれば有難い ●入所当初より、療育の面で専門的なお話をしていただけることが少なくなったように思います。 ●私たちは子どものことを理解し支援していただいていると感じています。 ●日によって機嫌が変わる子供に対して、必要な時に個別に、そして、集団へと繋がるように日々対応してもらっている。 ●指導員によって認識や対応に差を感じることはありますが、概ね良い支援を受けられています。 ●適切な支援がされてると思います。 	<p>成長過程を共有しながら特性に応じた専門的な支援が行われていると感じていただいていることを、大変ありがとうございます。必要な場面で個別に対応し、集団活動へつなげている点をご評価いただいていることも励みになります。</p> <p>一方で、個別療育の機会が以前より少なく感じられることや、支援者によって認識や対応に差を感じることがあるとのご意見は重要な視点です。活動構成や利用状況の変化により見え方が変わることもありますが、個別性の確保と支援の一貫性は常に意識すべき点です。今後は、個別支援計画に基づく目標と対応方針をより丁寧に共有し、支援者間でのケース検討や振り返りを重ねることで、関わりの質の統一を図ってまいります。</p> <p>これからも、一人ひとりの特性を深く理解しながら、必要なときに適切な個別対応が行われる体制を維持し、安心して任せていただける支援を継続してまいります。</p>
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●わかりやすくて良いです。 	<p>分かりやすく良いとのご評価をいただき、大変嬉しい受け止めております。公表している支援プログラムが、実際の活動内容と結びついた形で伝わっていることは、日々の実践と理念が一致している証でもあります。</p> <p>今後も、専門的な内容であってもできるだけ平易な表現で示し、「何を大切にしているのか」「どのような力を育てようとしているのか」が具体的に伝わる発信を心がけてまいります。引き続き、分かりやすさと実践の一致を大切にしてまいります。</p>

適切な支援の提供	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●成長に合わせてサービス計画を作成してもらっています。 ●こちらの希望や理想を聞いていただいた上で、きちんと作成されていると思います。 ●入所してから積み重ねてきたことも少しづつ身に付き、これからも前進できるよう、相談の上で計画を立ててもらっています。 ●子供に合った支援計画をされてると思います。 	<p>成長に合わせて支援計画が作成されていることや、ご家庭の希望や課題を丁寧に聞き取ったうえで計画が立てられていると感じいただけていることを、大変嬉しく受け止めております。入所当初からの変化を踏まえ、現状だけでなく今後を見据えた内容になっているとのご評価は、継続的なアセスメントと見直しが機能している証でもあります。励みになります。</p> <p>支援計画は、その時点の姿を整理するだけでなく、「これからどの力を伸ばしていくのか」を明確にする点だと考えております。今後も、お子さまの小さな変化を丁寧に捉えながら、ご家庭と共有した目標に沿って柔軟に見直しを行い、実践と結びついた計画づくりを続けてまいります。</p>
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●されてると思います。 	<p>「されていると思います」とのお言葉や、「分かりやすく良い」とのご評価をいただき、大変ありがとうございます。本人支援・家族支援・移行支援の視点が適切に位置づけられ、その内容が具体的に伝わっていると感じいただけていることは、計画と実践が結びついている証でもあります。</p>
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●わかりやすく良いです。 	<p>また、計画に沿った支援が行われていると感じいただけている点は、日々の活動や関わりが目標と一貫していることの結果だと考えてあります。今後も、計画が形式なものにならないよう、実践とのつながりを常に意識しながら見直しと振り返りを重ねてまいります。</p> <p>引き続き、分かりやすさと具体性を大切にしながら、計画に基づいた丁寧な支援を積み重ねてまいります。</p>
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●活動プログラムはとても工夫されており、数年通っても楽しめている様子です。 ●「またこの活動か」と思うことは一切なく、バランスの良い内容だと思います。以前したことのある活動も、子どもにとっては一度経験していることで、それが安心につながって活動に参加しやすくなっています。 ●すごくパラエティーに活動されてると思います。 	<p>活動プログラムが工夫されており、数年通っても楽しめているとお言葉を大変嬉しく受け止めております。「またこの活動か」と感じることなく、バランスの取れた内容になっているとのご評価も励みになります。</p> <p>継続して利用する中で、以前経験した活動が安心感につながり、参加しやすくなっているとのご指摘はとても重要な視点です。新しい経験と、見通しの持てる繰り返しの活動の両方があることで、子どもたちは安心しながら挑戦することができます。活動内容に変化を持たせつつも、ねらいの軸はぶれない構成を意識してきた点を感じ取っていただけていることを嬉しく思います。</p> <p>今後も、単に内容を変えるのではなく、成長段階や興味関心に合わせて質を高めながら、楽しさと発達の意義の両立を大切にしてまいります。</p>
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●長期休みのみ ●特に求めていません。 ●わかりません。 ●休みの日は、支援級のお友達と数人で仲良く遊んでいます。 ●月くらいでお友達と一緒に遊んだりします。 	<p>長期休暇中のみ交流の機会があることや、普段はあまり実感がないとの率直なお声を大切に受け止めております。現在は、安全面や活動構成のバランスを考慮しながら実施しているため、日常的な外部交流は限定期にになっているのが実情です。</p> <p>その中でも、休みの日に支援級のお友だちと関わったり、月に一度程度一緒に遊ぶ機会があることは、子どもたちにとって大切な社会経験の一つですね。今後は、無理のない形で地域資源を活用した活動や公共の場での経験を取り入れながら、段階的に交流の幅を広げていけるよう検討してまいります。</p> <p>交流の機会が「ある・ない」だけでなく、そのねらいや様子が伝わるよう共有の仕方も工夫し、実感につながる取り組みへと高めてまいります。</p>
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	<ul style="list-style-type: none"> ●必ず事前に説明を受けています。 ●ありました。 	<p>必ず事前に説明を受けているとのお言葉や、丁寧に説明されているとのご評価をいただき、ありがとうございます。運営規程や支援プログラム、利用者負担、そして個別支援計画の内容について、納得したうえで利用いただけていることは大変ありがとうございます。</p>
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	<ul style="list-style-type: none"> ●丁寧に説明したを受けています。 ●説明されました。 	<p>説明は形式的に行うのではなく、ご家庭が理解しやすい言葉で、疑問が残らない形でお伝えすることを大切しております。今後も変更点や追加事項がある場合には事前に丁寧にご説明し、安心してご利用いただける体制を維持してまいります。引き続き、分かりやすさと透明性を大切にした運営に努めてまいります。</p>
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●一度研修会に参加しました。また機会あれば参加したいです。 ●これらが情報を把握できていないだけかもしれません。 ●色々な機関との研修などのお知らせがあり、保護者も参加できる案内があります 	<p>一度研修にご参加いただき、また機会があれば参加したいとのお言葉をありがとうございます。学びの場として前向きに受け止めいただけていることを大変嬉しく思います。</p> <p>一方で、実施状況が十分に把握できていない可能性があることや、他機関の研修案内があるとのご意見も重要な視点です。家族支援の機会があっても、それが明確に伝わっていない場合は十分とは言えません。今後は、実施予定や内容、対象者を分かりやすく整理し、事前に見通しを持っていただけるよう案内方法を工夫してまいります。また、外部機関の研修情報についても、保護者の皆さまにとって有益なものは積極的に共有できるよう検討いたします。</p> <p>ご家庭が安心して学びや交流の機会に参加できるよう、発信と連携の両面から家族支援を充実させてまいります。</p>
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●LINEや送迎時のお話して情報共有できています。 ●日々の丁寧な日誌や、送迎の際に必ずお話しできるので共有できている。 ●電話などで丁寧に対応してくださってます。 ●毎回、細かく日頃の様子を知らせていただける日誌があり様子が想像でき助かっています ●出来てます。 	<p>LINEや送迎時のやり取りを通して情報共有ができていること、日々の丁寧な記録や説明が役立っているとのお言葉を大変嬉しく受け止めております。細かな日誌から一日の様子を具体的に知ることができるとのご評価は、支援の積み重ねが伝わっている証でもあります。励みになります。</p> <p>日常的なやり取りに加え、活動の背景やねらい、健康面で気になる点なども丁寧に共有することで、ご家庭と同じ方向を向いて支援を進められると考えております。今後も、迅速さと具体性を大切にしながら、振り返りやすく実感につながる情報共有を継続してまいります。</p> <p>引き続き、安心して状況を伝え合える関係を大切にし、共通理解のもとでお子さまを支えてまいります</p>

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	<ul style="list-style-type: none"> 困ったことがあればご相談させてもらっています。一緒に子どもの事を考えてもらえるので心強いです。 ●大丈夫です。 	<p>困ったことがあれば相談でき、一緒にお子さまのことを考えてもらえることが心強いとのお言葉を大変嬉しく受け止めております。必要なときに相談できる関係性が築けていることは、何より大切な基盤だと考えております。</p> <p>面談や日々のやり取りの中で、ご家庭の困りごとや迷いに寄り添いながら、具体的な対応策を一緒に整理していくことを大切にしております。今後も、定期的な機会に加え、状況に応じて柔軟に相談の時間を設け、安心してお話しいただける環境を維持してまいります。</p> <p>「大丈夫」と感じていただけていることを支えに、これからもご家庭とともに歩む支援を続けてまいります。</p>
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> 子やきょうだい、更には親の気持ちにも寄り添いながらご支援頂いています。 ●思います。 	<p>お子さまだけでなく、きょうだいや保護者の気持ちにも寄り添いながら支援していると感じていただけていることを、大変ありがとうございます。ご家庭全体の思いを大切にしている姿勢が伝わっていることは、支援者にとって何よりの励みです。</p> <p>今後も、お子さまの行動や課題だけを見るのではなく、その背景にある気持ちやご家庭の状況にも目を向けながら、丁寧に関わってまいります。安心して思いを共有していただける関係を大切にし、引き続き共感的な支援を積み重ねてまいります。</p>
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	<ul style="list-style-type: none"> 中々近くには同じ悩みがある家庭がないので、他の親御さんの考えなどを聞いてみたいと思う時がある ●家族向けのイベントがあれば参加してみたいなと思います。 ●保護者同士の直接的な交流は特に求めていません。 ●今のところ無いです。 	<p>身边に同じ悩みを持つご家庭が少ない中で、他の保護者の考えを聞いてみたいお気持ちや、家族向けイベントへの参加に心ををお持ちであることを大切に受け止めております。一方で、現時点では保護者同士の直接的な交流を強く求めているわけではないとのご意見も、率直なお気持ちとして尊重いたします。</p> <p>交流の形は一つではなく、座談会のような対面の機会だけでなく、テーマ別の情報共有や事例紹介など、負担の少ない形で他のご家庭の考えに触れる方法も考えられます。今後は、参加が任意であることを前提に、希望される方が無理なく関われる機会づくりを検討してまいります。</p> <p>それぞれのご家庭の距離感を大切にしながら、必要とされる形での家族支援を整えていけるよう努めてまいります。</p>
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●されてます。 	<p>対応されているとのご評価をいただき、ありがとうございます。相談や申入れに対して適切に対応できていると感じていただけていることは、大変ありがたく受け止めております。</p> <p>今後も、日常のやり取りだけでなく、必要に応じて丁寧に時間を確保し、内容に応じた対応ができる体制を維持してまいります。また、「相談できる場がある」という安心感が継続するよう、周知や説明の在り方も大切にしてまいります。</p> <p>引き続き、迅速さと誠実さを意識しながら、ご家庭と信頼関係を築いてまいります。</p>
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> 普段の送迎の時の話ではその日の様子しか分からず、日常の困り事を中々相談できない ●子どもを真ん中に据え、家庭とはもちろん学校とも情報共有して頂きました。 ●されてると思う。 	<p>送迎時のやり取りだけではその日の様子が十分に分からぬことがあるとのご意見は、とても大切な指摘です。限られた時間の中では伝えられる内容に限りがあるため、日常の困りごとや背景まで共有しきれていない可能性があると受け止めております。</p> <p>一方で、お子さまの思いに寄り添いながら家庭や学校とも情報共有がなされていると感じていただけていることは、大変ありがたく思います。今後は、短時間のやり取りだけに頼らず、必要に応じて記録や面談等も活用しながら、その日の出来事だけでなく、継続的な変化や課題も共有できるよう工夫してまいります。</p> <p>日々の連絡が単なる報告で終わらず、子どもの理解を深める時間となるよう、情報の質と伝え方の両面を見直してまいります。</p>
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●長期休みの活動内容も発信してくださり、子どもも楽しみに見ています。 ●されてます。 	<p>長期休みの活動内容を発信している点や、お子さまが楽しみに見ているとのお言葉を大変嬉しく受け止めております。発信が子どもたちの期待感につながっていることは、活動づくりの励みになります。</p> <p>また、情報発信が行われていると感じていただけていることもありがたく思います。今後も活動概要や行事予定に加え、取り組みの振り返りや自己評価の結果についても分かりやすく整理し、保護者の皆さまが必要な情報にアクセスしやすい形で発信してまいります。</p> <p>活動の様子だけでなく、その背景にあるねらいや改善の取り組みまで伝わる発信を意識し、安心と信頼につながる情報提供を続けてまいります。</p>
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●大丈夫です。 	<p>個人情報の取扱いについて安心していただけていることを大変ありがたく受け止めております。</p> <p>引き続き、書類やデータの管理方法、写真や情報の取扱い、支援者間での共有範囲などについて適切なルールを徹底し、安心してご利用いただける体制を維持してまいります。信頼を損なうことのないよう、日々の取り扱いを丁寧に確認しながら運営してまいります。</p>
非常時等の対	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●マニュアルの詳しいところまで分からぬで、訓練していると聞いています。 	<p>マニュアルの詳細までは分からぬものの、訓練していると聞いているとの意見を受け止めております。安全に関わる内容は、実施しているだけでなく、その概要が伝わっていることが大切だと考えております。</p> <p>事故防止や緊急時対応、防犯、感染症対策については、想定訓練や役割確認を行いながら体制を整えておりますが、具体的な内容や頻度が見えにくい部分もあるかと思います。今後は、どのような訓練を実施しているのか、どのような流れで対応するのかを分かりやすく共有し、より安心していただけるよう努めてまいります。</p> <p>体制の整備とあわせて、その内容が伝わることも大切にし、安全管理の透明性を高めてまいります。</p>
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。		✗
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。		✗

応 26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●何かの時には丁寧に対応してもらっています。 ●起こったことの大小に関わらず、安心安全に関してはもう少し危機感を持っていただけたらと思います 	<p>何かあった際に丁寧に対応していると感じていただいていることをありがたく受け止めております。一方で、安全面についてはもう少し慎重さを持ってほしいとのご意見は、とても重要なご指摘です。</p> <p>事故や怪我が発生した場合は、迅速な連絡と状況説明を徹底しておりますが、何よりも大切なのは未然防止です。活動前の環境確認やリスクの想定、子ども一人ひとりの特性に応じた声かけや配置の工夫など、事前の安全配慮をさらに強化してまいります。また、ヒヤリハットの共有や振り返りを通して、小さな気づきも見逃さない体制づくりを徹底してまいります。</p> <p>丁寧な対応に加え、「より慎重に」というご期待に応えられるよう、安全意識を一層高めて運営してまいります。</p>
27	こどもは安心感をもって通所していますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●安心でき、各曜日のお友だちと会う事を楽しみにしています。 ●「楽しい！」と言ってくれています。 	<p>安心して通所できており、各曜日のお友だちと会うことを楽しみにしているとのお言葉を大変嬉しく受け止めております。「楽しい！」と言ってくれていることは、安心感と充実感の向よりの証です。</p> <p>曜日ごとの仲間との関係が楽しみになっていることは、対人関係の広がりや所属感の育ちにもつながっています。今後も、その安心感を大切にしながら、友だちとの関わりの中で自信や役割意識が育つよう支援を重ねてまいります。</p> <p>「楽しい」が続く場所であり続けられるよう、これからも丁寧な環境づくりと関わりを大切にしてまいります。</p>
満足度 28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●いつも毎週何をするかチェックして、これは何をするんだろう？と疑問を抱いています。自分から携帯貸して、予定表見せてと言って見せます ●お友だちといろんな遊びができる！と楽しんで通っています。 ●ここまで、場所や先生の入れ替わりに気持ちが揺れたりもありましたが、毎回楽しく通所させていただいています。ありがとうございます。 ●今の向日市の場所になってから特に楽しいようです。 ●お友達も居ますので楽しみにしています。 	<p>毎週予定を確認し、「今日は何をするのだろう」と自分から関心を持って通所を楽しみにしている様子を、とても嬉しい受け止めております。お友だちといろんな遊びができることが楽しみになっていることも、安心して過ごせている証だと感じております。</p> <p>場所や支援者の変更で気持ちが揺れた時期がありながらも、現在は毎回楽しく通えているとのことは、環境への適応力や安心感が育っている表れでもあります。今の場所になってから特に楽しそうとのお言葉も励みになります。</p> <p>今後も、見通しを持てる活動構成や友だちとの関わりを大切にしながら、「次は何だろう」という前向きな気持ちが続くよう支援を積み重ねてまいります。</p>
29	事業所の支援に満足していますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもも楽しんで通えて、親の相談もできるので大変満足です。 ●子どもが一年生になる前、何も分からなまま放ディを探していた時にASTEPのホームページにたどり着けたことが、今では本当に良かったと思っています。いつもありがとうございます！ ●満足しています。 	<p>お子さまが楽しく通えていることに加え、保護者の方ご自身も相談できる場として感じていただいていることを、大変嬉しく受け止めております。新一年生の時期に不安の中で事業所を探され、その中で選んでいただけたこと、そして「良かった」と思っていただいていることはよりの励みです。</p> <p>通所が子どもにとって安心できる居場所であると同時に、ご家庭にとても気持ちを共有できる場所であり続けることを大切にしていました。向日市に行きたかったとも言うて、やっぱり普段の場所が安心するのか、嫌だと思う何かがあるのか、何か心境の変化があったのか…でも、土曜日も帰ってきたら楽しかったと言ってくれているので、今までそんなに深刻に考えなくていいかなと思っていましたが、せっかくの機会なのでお伝えしました。</p> <p>温かいお言葉を本当にありがとうございます。</p>
自由意見	<ul style="list-style-type: none"> ●数年通わせて頂いておりますが、今まで行き渋りなく楽しんで通えています。困りごとに聞かれては子どもの成長と共にいろいろ変わりますが、その都度相談に乗ってもらいます。親としてはとても心強いです。これからも子の成長と共に見守って欲しいなと思います。 ●中学生が通所するなら、どのような療育していただけるのでしょうか？ ●いつも公園遊びなど、活動範囲を広げて支援をありがとうございます。活発に動けており、いろんな遊びを混ぜて作業も色々出来て、親としては満足しておりますが、本人は大きくなるにつれ不満が多くなっているようです。もちろん、息子だけのことではありませんが、本人も喜んで？行く環境、楽しいと思える環境が更に作ってくださったら嬉しいなあと思っております。今後も宜しくお願ひ致します。 ●意見、要望とは違うのですが、今土曜日も利用させてもらっていて、土曜日は基本LABOでの活動だと思うのですが、今までLABOに行くのを楽しみにしていたのに、いつから行くのを少し嫌がる？ようになりました。なぜか聞くと「時間が長いから」と言っていました。向日市に行きたかったとも言うて、やっぱり普段の場所が安心するのか、嫌だと思う何かがあるのか、何か心境の変化があったのか…でも、土曜日も帰ってきたら楽しかったと言ってくれているので、今までそんなに深刻に考えなくていいかなと思っていましたが、せっかくの機会なのでお伝えしました。 ●いつも支援ありがとうございます。子供の成長と一緒に見てもらえて感謝しております。 ●いつもありがとうございます。子供が楽しく通所出来ており大変満足しております。これからもよろしくお願ひします。 ●いつも送迎や口話に活動風景の写メなど送っています。今後ともよろしくお願ひいたします。 ●送迎車の停め方について細かいかも知れませんが出来るだけ真っ直ぐ真ん中へとめて停めますようお願いします。契約駐車と近い時がありランリュックのキーホルダー扉をぶつけないか不安で仕方ありません。もし契約駐車にぶつけたりして色々大変な事になるのは困ります。なので真っ直ぐ真ん中へよろしくお願ひします。 		
管理 者 よ り	<p>数年にわたり通所いただき、成長とともに見守らせていただいていることに心より感謝いたします。困りごとに生じた際にその都度ご相談いただき、「心強い」と感じていただいていることは大きな励みです。活動の幅が広がる中で満足していただけている一方、成長とともに不満や葛藤が見られるようになっていること、土曜日の活動に対する気持ちの変化など、率直に共有してくださりありがとうございます。思春期に差しかかる時期は、体力や興味関心、自己主張の芽生えなどにより、これまで楽しめていた活動への感じ方が変化することも少なくありません。活動時間の長さや内容、仲間関係、環境の小さな変化など、さまざまな要因を丁寧に見立てながら、本人の思いを言語化できるよう支援してまいります。</p> <p>中学生に対して行う療育は、そのお子さまの段階やステージにもありますが、社会自立を見据えた取り組みが重要だと考えております。集団の中での役割意識や協働、時間管理や見通しを持つ力、自己理解と自己表現、進路を意識した体験活動などを、個別支援と組み合わせながら段階的に進めてまいります。楽しさを土台にしつつも、「将来につながる経験」としての意味づけを大切にしています。</p> <p>また、送迎時の安全面についてのご指摘も真摯に受け止めております。契約駐車場の入りや周辺環境に十分配慮し、より一層安全確認を徹底してまいります。</p> <p>これからも成長の節目ごとに丁寧に見立てを行い、ご家庭とともに次のステージを見据えた支援を積み重ねてまいります。引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。</p>		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービスASTEP	公表日	2026年 2月 13日		
(単位: %)					
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境 ・ 体 制 整 備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100	0	移転して広くなったので、定員とスペースはさらに適切になったと思います	
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	84	16	少ないと感じる時もありますが、そこは職員間の声かけなどで、連携を強化することで安全に対応できていると思います。 公休が重なって少ないと思う時がある	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100	0	なされています	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	84	16	広々としていて、安全かつ清潔、様々な活動ができます。	片付け、準備等が不十分な時がある。今後は児童が来る前に最終確認を行い、環境を整えるようにする。
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100	0	必要に応じて、決められたルールのもと、使用できています。	
業務 改 善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100	0	毎回振り返りをすることで、改善点を見つけていたり、子どもたちの様子が詳しく知れて、安心感がある。 毎日の活動の中で意識できています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100	0		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100	0	振り返り、共有の時間を大事に朝の職員の会や、面談など意見交流できる場があるので、業務に関する改善も必要であればされている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100	0		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100	0	研修があることで、知識が増え、仕事に対する意欲が湧くのでとてもありがとうございます。 人間力を磨く研修や、自尊心を持って働く上で大切な事などをご教示頂けるのが嬉しい。 すごくされています	
支援 計 画	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	67	33	見学の説明時や、不定期にInstagramにて公表している。	
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100	0	すごくされています。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100	0	されています。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	84	16	周知され、目的を持って支援されています	私自身の計画に、時間の問題で説明不足の時があると感じています。
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100	0	発達検査などの共有も隨時されていますし、普段の行動の様子は毎回記録されています。	

適切な支援の提供	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	84	16	そのお子さんに必要な支援を考え、最善のものが作られています。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	84	16	相談をすることはありますが、チームで立案を毎回しているわけではないと感じました。なされています	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100	0	職員の多くが「新しく面白い活動」を念頭に置いたプログラム立案を行なっている感じる。 毎回いろんなアイデアを取り入れて取り組めています。以前した活動も固定されるということではなく、アレンジされ使用しています。	
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100	0	なされています	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	84	16	とても連携を大事にしているチームだと感じます。 活発な意見交換を行いながら、安全かつ効果的な支援に繋がるように努めている。 意識高く取り組めています	もちろん事前に話してはいるが、毎日万全の状態かと言われるとそうではないと思いました。
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100	0	経験が浅い支援者にとって振り返りを行うことで安心感が得られます。 ほとんどは次の日の朝行います。 緊急性が高いものに関してはその日のうちにしています。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100	0	一人一人の児童に対し振り返りを実施している。 記録は毎日「振り返り」を通して記録されており、しっかり活用されています	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	84	16	一部、時期の調整が難しいご家庭や、日程が合わず期日までにモニタリングが実施できていないケースもあるが、概ね定期的にモニタリングを実施できている。 なされています	
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	100	0	バランスよくできていると思います	
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100	0	工夫されていると思いますし、どの支援者もその点はとても意識されていると思います。 普段意識して取り組んでいる内容です	
関係機関や保護者	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100	0		
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100	0		
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100	0		
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100	0		
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100	0	必要な場面がある時に、実施されるのだと思います。	
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	100	0	連携は管理者の方がされているのと、私たち一職員も外部の研修を受けることがあり、必要に応じて助言は受けていると考えます。	

との連携	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	50	50	半年に1回ある 地域交流はないが、長期休み時に事業所交流は実施している。 課外活動の際、他のお子さんとふれあう場面はあるので、そういう場面のことも上記の意味に含むなら、なされていると思います。	
	33 (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	84	16	地域で開催される研修に積極的に参加している。	参加されているか、実情を知りません。
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100	0	意識して取り組んでいる部分です	
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100	0	意識して取り組んでいます	
保護者への説明等	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100	0	必要な場面でなされています	
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100	0	送迎時に親御さんと話し、ご要望を聞く場面を設けていて、LINEなどでも情報やご要望を聞く体制は常にあります。	
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100	0		
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100	0		
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	50	50	保護者がではないが兄弟間はある 今後必要があればされるのかもしれません が、今は必要性の観点から積極的にはされていないのだと思います。私もそれほど必要性を感じていません。	過去に実施していたが、最近は実施されていません。
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100	0		
	42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100	0		
	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100	0		
非常時等の..	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100	0		
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	100	0		必要性を今は感じません。
	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100	0	研修や避難訓練などが行われています。	ご家庭への周知に関しては、どの程度のことかが不明です
	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100	0		
	48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100	0	ご家庭から共有頂き、その情報のと、様子を周知しています。	
非常時等の..	49 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100	0		
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	86	14		確認不足な点があるため、改めて確認いたします。

対応	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100	0	取り組み内容を確認します	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100	0		

自由意見	<ul style="list-style-type: none"> ●いつも丁寧にご対応いただき、ありがとうございます。引き続きよろしくお願ひいたします。 ●支援者一人一人が、誠実に仕事をするだけでなく、各々に高い志を持って取り組んでいらっしゃる姿を見て、非常に刺激を受け、自身も頑張ろうと思わせてくれる事業所です。 ●冬は事業所内の空気が乾燥しているように感じた。感染症予防の為にも加湿器の必要性を感じた。 ●毎年改善していくので、大きな要望や改善点はないです。今後もアップグレードしていけばいいなど感じています。ただ、事業所が増えることへの人事の不安があります。人が入れ替わる時にはトラブルが起きやすいのと、また支援の質に影響が出ることを懸念しています。 ●支援に関しては、常にそのお子さんの最善を考え、模索し、試行錯誤を重ねながらも実行されていると思います。
------	--